

臨床情報使用に関するお知らせ

『研究課題名 肝細胞癌におけるクレアチンキナーゼ値の臨床病理学的意義の検討』

【研究の背景および目的】

現在、肝細胞癌は年間4万人弱が罹患し、2.5万人死亡する疾患とされています。食道癌、胃癌、乳癌、肺癌においてクレアチンキナーゼ値と予後・進行度との関係が報告されていますが、肝細胞癌との関連の報告がないのが現状であります。この研究では、肝細胞癌患者さんにおけるクレアチンキナーゼ値と臨床病理学的意義について分析し、今後の臨床現場への有用性の検討を行います。肝細胞癌症例を対象とし、「大森病院におけるがん登録症例の包括的データベース構築」(M21048)を用いた、クレアチンキナーゼ値と臨床病理学的意義関連する調査を行うことを目的としています。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。東邦大学医療センター大森病院において診療した癌登録症例の診療データ(臨床検査所見、臨床病理学的因子、生存確認、各種画像所見など)を用いて肝細胞癌におけるクレアチンキナーゼ値との関連を総合的に解析します。今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報や病理解剖結果のデータベース化に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院
がんセンター・センター長/消化器センター外科 教授

研究責任者：島田英昭

Fax：03-3298-4348

E-mail：ugi.research@med.toho-u.ac.jp

(お問い合わせは、Fax、e-mail又は郵送でお願いいたします)